


環境省・オフセット・クレジット（J-VER）制度認証委員会
（事務局：気候変動対策認証センター）御中

平成24年1月16日

検証結果の概要報告書

検証結果の概要について以下の通り報告いたします。

対象プロジェクト名						
延岡市有林間伐型 CO2 吸収プロジェクト						
GHG 検証機関						
当該プロジェクトにおける検証を行うにあたり、当該プロジェクトに関して一切の利害関係がないことを宣誓します。						
機関名	SGS ジャパン株式会社					
担当部署名	認証サービス事業部 森林認証部					
責任者名	今泉 俊一					
責任者 E-mail	Shunichi.imaizumi@sgs.com					
責任者電話番号	045-330-5047					
審査員名 ⁱ	今泉 俊一/主任検証員（チームリーダー） 佐々木 聡子/主任検証員（レビューアー）					
機関要件への合致	暫定的な妥当性確認・検証機関としての要件を満たし、暫定妥当性確認・検証機関としての登録を受けています。					
検証報告書発行日	2012 年 1 月 16 日					
検証結果						
適用妥当性確認・検証ガイドライン	オフセット・クレジット（J-VER）制度 妥当性確認・検証ガイドラインVer.2.0					
検証期間	2011年11月11日～2012年1月16日					
現地審査	期間	2011年11月15日～17日				
	審査内容	延岡市の延岡市有林間伐型CO2吸収プロジェクトに対し、モニタリング報告書中の2008年4月1日～2011年10月31日 までの期間の吸収量情報について、合意された検証範囲、目的及び基準に基づき、合理的保証を付与する水準にて検証を実施した。その結果、モニタリング報告書に記載された吸収量情報は、オフセット・クレジット（J-VER）制度実施規則、環境省 モニタリング方法ガイドライン（森林管理プロジェクト用）Ver.4.0（モニタリング検証審査時のVer-No.）、森林吸収源ポジティブリスト・方法論（R001・JRAM001）に基づいて作成されており、全ての重要な点に関し、適正であると認める。				
排出削減・吸収量	年度	2008	2009	2010	2011 (4～10月)	2012

	t-CO2	1,996.2	3,351.3	4,602.7	2733.3	-
検証結果の要約	<p>延岡市の延岡市有林間伐型 CO2 吸収プロジェクトに対し、モニタリング報告書中の 2008 年 4 月 1 日～2011 年 10 月 31 日 までの期間の吸収量情報について、合意された検証範囲、目的及び基準に基づき、合理的保証を付与する水準にて検証を実施した。その結果、モニタリング報告書に記載された吸収量情報は、オフセット・クレジット（J-VER）制度実施規則、環境省 モニタリング方法ガイドライン（森林管理プロジェクト用） Ver3.0（モニタリング検証審査時の Ver-No.）、森林吸収源ポジティブリスト・方法論（R001・JRAM001）に基づいて作成されており、全ての重要な点に関し、適正であると認める。</p> <p>最終版のモニタリング報告書は、修正されたデータに基づき算定されており、可能性のある誤りと未修正の誤りはそれぞれ0%であることから、重要性の判断基準である5%未満は、担保されていると判断した。</p> <p>2008～2010年度及び2011年4月1日～10月31日までの（3年と7カ月分）の当プロジェクトの吸収量総計は、12,683 t-CO2であることを確認した。（※本プロジェクトのクレジット期間は、森林施業計画の計画期間に合わせ「2008年4月21日～2013年3月31日」と設定されているが、クレジット期間は月次単位で管理する。）本検証意見は、別添のモニタリング報告書に基づくものとして解釈されなければならない。</p>					